

授業科目	* 助産学研究演習				単位	1				
履 修	必修	関連資格				ナンバリング	M I11104J			
開講年次	1年	開講時期	通年	該当DP	DP1-1 DP2-1 DP2-2 DP3-1					
担当教員	田中 満由美、山田 恵、古賀 玉緒、前田 幸									
授業概要	助産学領域で適用される理論や根拠に基づいた助産実践を実証するための研究方法を解説し、助産学研究論文を検討する能力を養う。また、助産実践上の問題を明確にし、研究課題として発展させ助産実践に役立てるための基礎的な研究能力を養う。									
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 助産学領域における研究的視野を養うために必要な研究の基礎的内容・方法を説明できる。 2. 文献のクリティークができる。 3. 発見した研究テーマについて適した研究方法が選択できる。 4. 分析の方法が説明できる。 5. 研究計画書が書ける。 6. 構想発表会にて研究の構想が発表できる。 									
達成度評価										
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考		
総合評価割合	0	0	80	20	0	0	100			
知識・理解 (DP1-1)			40	10			50			
知識・理解 (DP1-2)										
知識・理解 (DP1-3)										
知識・理解 (DP1-4)										
思考・判断 (DP2-1)			20				20			
思考・判断 (DP2-2)			20				20			
関心・意欲 (DP3-1)				10			10			
関心・意欲 (DP3-2)										
態度 (DP4-1)										
態度 (DP4-2)										
態度 (DP4-3)										
技能・表現 (DP5-1)										
技能・表現 (DP5-2)										
技能・表現 (DP5-3)										
具体的な達成の目安										
理想的レベル					標準的なレベル					
研究の基礎的内容・方法を理解し、自分で見つけた研究テーマについて適切な研究計画書が書ける。					学生が達成すべき行動目標の1～6ができる。					
授業計画										
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)			予習・復習時間(分)		

1	助産学研究の意義 （田中満由美） 研究の基本と助産実践実証のための研究の概要と方法の解説	講義	復習：該当部分の復習	60
2	研究プロセスの概観 （田中満由美）	講義	復習：該当部分の復習	60
3	助産学研究の種類と方法概説 （田中満由美）	講義	復習：該当部分の復習	60
4	助産学研究における倫理、文献検索・文献リストの作成、研究計画書の作成、 （田中満由美）	講義	復習：該当部分の復習	60
5	研究の方法(量的研究)① （中野正博） 質問紙の作り方・作成上の留意点、検定とアンケート用紙の作り方の関係、データ分析の特徴	講義	復習：該当部分の復習	60
6	研究の方法(量的研究)② （中野正博） 統計的仮説検定の基本：パラメトリック検定(t検定・F検定・カイ2乗検定・ピアソンの相関係数)	講義	復習：該当部分の復習	60
7	研究の方法(量的研究)③ （中野正博） 統計的仮説検定の基本：ノンパラメトリック検定(U検定・符号付順位和検定・スピアマンの順位相関係数)、有意差の解釈と表現	講義	復習：該当部分の復習	60
8	文献クリティーク （田中満由美） 文献クリティークの目的・方法と実際	講義・演習	復習：該当部分の復習	60
9	研究計画書の作成① （田中満由美・古賀玉緒・山田恵・前田幸・未定） 担当教員と相談しながら担当教員の指導のもと計画書の作成を進める	演習(GW)	復習：研究計画書の作成に必要な学習を行う	90
10	研究計画書の作成② （田中満由美・古賀玉緒・山田恵・前田幸・未定） 担当教員と相談しながら担当教員の指導のもと計画書の作成を進める	演習(GW)	予習・復習：研究計画書の作成に必要な学習を行う	90
11	研究計画書の作成③ （田中満由美・古賀玉緒・山田恵・前田幸・未定） 担当教員と相談しながら担当教員の指導のもと計画書の作成を進める	演習(GW)	予習・復習：研究計画書の作成に必要な学習を行う	90
12	研究計画書の作成④ （田中満由美・古賀玉緒・山田恵・前田幸・未定） 担当教員と相談しながら教員の指導のもと計画書作成を進める	演習(GW)	予習・復習：研究計画書の作成に必要な学習を行う	90
13	研究計画書の作成⑤ （田中満由美・古賀玉緒・山田恵・前田幸・未定） 担当教員と相談しながら担当教員の指導のもと計画書作成を行う	演習(GW)	予習・復習：研究計画書の作成に必要な学習を行う	90
14	研究計画書の作成⑥および 構想発表会のスライド作成 （田中満由美・古賀玉緒・山田恵・前田幸・未定） 担当教員の指導のもと計画書を作成するとともに構	演習(GW)	予習：発表の準備をする。	90

	想発表会に向けてスライドの作成を行う			
15	構想研究発表 (田中満由美・古賀玉緒・山田恵・前田幸・未定)	演習	予習:発表準備 復習:助言箇所を修正・追加する。	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	常に他の授業科目との関連を意識して学習してください。研究課題を持って実習に臨んでください。			
テキスト	助産学講座 1 基礎助産学 1 助産学概論:我部山キヨ子他編, 医学書院 看護・保健・医療のための 新 楽しい統計学～看護研究実践編～:中野正博, ヘリンティ出版			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	よくわかる看護研究論文のクリティーク 山川みやえ他 日本看護協会出版会 看護における研究:南裕子編 日本看護協会出版会 その他必要に応じて、資料の紹介や配付をします。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	助産師として研究的視野で助産師活動ができるようになって頂きたいと思います。日常実施しているケアなどにもエビデンスをもって臨み、常に文献で調べる習慣を持ちましょう。9月実習前までに研究テーマを絞り込み、文献リストを作成します。			

達成度評価に関するコメント	レポート等の詳細については、授業の中で提示します。 研究の取組の経過、研究計画書及び発表プレゼンテーション等総合的に評価します。
---------------	---